

仕様書 No \_\_\_\_\_

平成 年 月 日

御中

標準納入仕様書

(品名 ノーマックス巻線)

受領印欄

平成 年 月 日

この書類を受領致しました。

※この仕様書は、付属書を含めて全 頁で構成されております。

株式会社大阪電業社

# ノーメックス巻平角銅線

## 1. 適用範囲

この仕様書は、電気機器の巻線に使用するノーメックス巻平角銅線（以下線という）について規定する。

## 2. 種類及び記号

線の種類及び記号は表1の通りとする。

表 1

| 種類            | 記号  | 層数 |
|---------------|-----|----|
| 2重ノーメックス巻平角銅線 | 2NC | 2  |
| 3重ノーメックス巻平角銅線 | 3NC | 3  |
| 4重ノーメックス巻平角銅線 | 4NC | 4  |

## 3. 品質

### 3-1 導体

線の導体は、JIS C 3104（平角銅線）に規定する3号または4号平角銅線とする。

### 3-2 絶縁被覆

線の絶縁被覆（以下テープという）は導体上に日本電機工業会規格JEM1264電気絶縁用耐熱ポリアミド紙（デュポン製 商品名ノーメックスT410 2mil）を0.5～2mm縁部を重ねて同一方向に一樣にむらなく緊密に重ね巻きするものとし、巻きむら、著しいしわ、破れ、汚れ及び異常な着色があつてはならない。重なり（ラップ）状態は図1、図2の通りにする。

又、テープとテープの接続は、ノーメックス粘着テープ（寺岡製作所製 561S#2 10mm巾）を用いて行うものとする。接続方法は図3の通り行う。

図 1

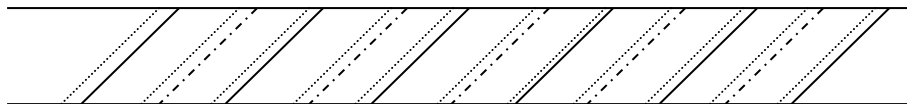


図 2

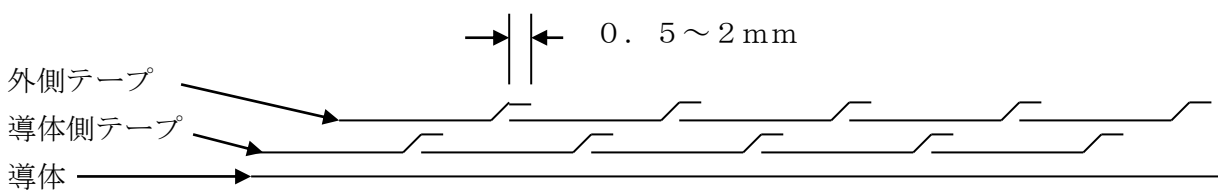
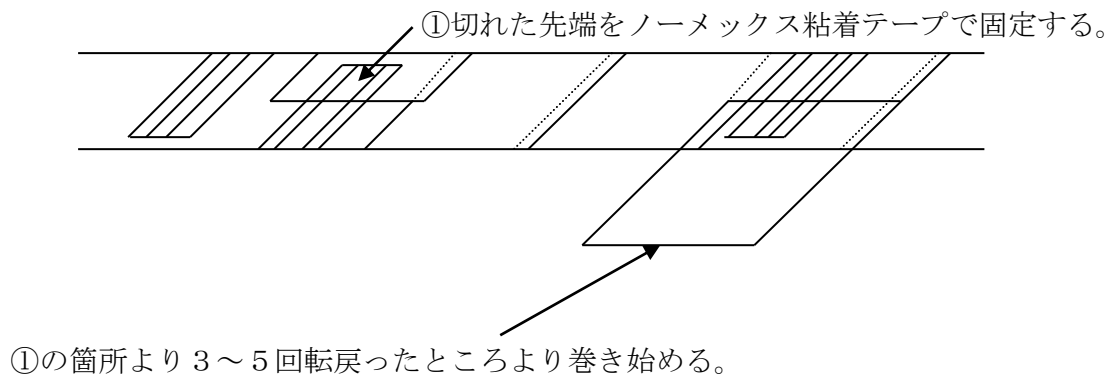


図 3



### 3-3 絶縁寸法

線の標準絶縁厚さ（片側）及び許容差は表 2 のとおりとする。

表 2

| 記号  | 最小絶縁厚 (m/m) | 標準絶縁厚 (m/m) | 最大絶縁厚 (m/m) |
|-----|-------------|-------------|-------------|
| 2NC | 0.11        | 0.13        | 0.16        |
| 3NC | 0.16        | 0.175       | 0.19        |
| 4NC | 0.215       | 0.235       | 0.26        |

### 4. 特性

線の特性は、5 によって試験したとき表 3 の通りとする。

表 3

| 項目     | 特性               | 試験方法適用項 |          |
|--------|------------------|---------|----------|
| 外観     | しわ、破れ、きず、汚れのないこと | 5-1     |          |
| 寸法     | 3-3の規定に適合すること    | 5-2     |          |
| 絶縁破壊電圧 | 記号               | 5-3     |          |
|        | 2NC              |         | 1,000V以上 |
|        | 3NC              |         | 1,500V以上 |
|        | 4NC              |         | 2,000V以上 |

### 5. 試験方法

#### 5-1 外観

外観試験は、巻枠に巻いたまま、目視または手ざわりなどによって行う。

## 5-2 寸法

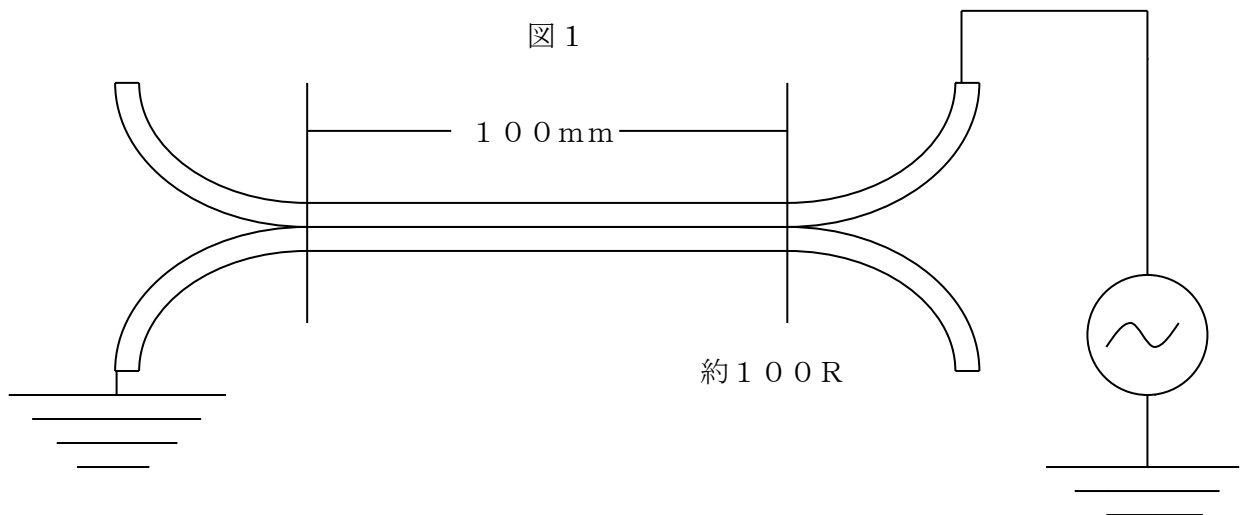
導体寸法及び絶縁厚さの測定は、次によって行う。

仕上り寸法は、完成品より適当な長さの試験片を取り導体の厚さ方向で3箇所測定し、これらの平均値をもって表す。次にテープを除いたのち、導体寸法を測定し、仕上り寸法と導体厚さとの差をもって絶縁厚さとする。この測定は、J I S B 7502（外側マイクロメーター）を用いて行う。

## 5-3 絶縁破壊電圧

絶縁破壊電圧試験は、同一巻枠から約300mmの試験片2本を取り、次の方法に従って試料1組を作成し、絶縁破壊電圧を測定する。試料は試験片2本を密着する部分が、100mmになるように図1の通り組合せ適当な方法で固定し、両端を約100mmRで広げる。

この試料1組を導体間に50又は60Hzの正弦波に近い波形をもった交流電圧を0Vから約10秒間で絶縁破壊電圧値に達するようになるべく一様な割合で上昇させるものとする。



## 6. 標準巻重量及び、包装

線は、巻枠にゆるみ、もつれのないように巻上げるものとし、輸送中キズのつかないように適当な包装をすること。その巻枠の寸法と1巻の標準重量及び許容差は表5の通りとする。

表 5

| 名称  | ツバ径mm | 胴径mm | 内幅mm | ツバ厚mm | 軸穴径mm | 標準1巻重量 | 1巻重量許容差 |
|-----|-------|------|------|-------|-------|--------|---------|
| F 3 | 440   | 300  | 190  | 18    | 50    | 50kg   | 20%     |

※ 但し、受渡し当事者間の協定による場合はこの限りではない。

## 7. 表示

包装上の見やすいところに、次の事項を表示する。

1. 種類又は記号
2. 導体寸法（厚さ×幅）
3. 正味重量
4. 製造番号
5. 製造業者名又は略号
6. 製造年月日